

< 創立から70期に突入しました！ >

一般社団法人 西福岡青色申告会  
第 1 1 回 定時総会

日 時: 令和 5年 6月 2日(金)  
午後 3 時 30分～

場 所: 山水荘  
福岡市西区泉1-5-1  
TEL 092-806-1212



一般社団法人 西福岡青色申告会

福岡県糸島市前原中央 3丁目 15番 32号

〒819-1116 TEL 092-322-2595 FAX 092-323-2159

E-mail : nishi\_aoshin25@ybb.ne.jp

ホームページ: <http://www.yu-netkita.com/aoironet/>

# ◇◇◇青色申告会憲章◇◇◇

われわれは、自らの経営の発展に資するため、研鑽を重ねるとともに、誠実な納税者として、その権利を主張し、義務を遂行する。

われわれは、奉仕の精神のもと青色申告運動の理想を掲げ、組織活動を強力に推進し、公正な社会の実現に向けて精励する。

われわれは、申告納税制度を守り、青色申告運動を通じて優れた人格と資質を養い、若い力を育て、社会の発展に寄与する。

われわれは、民主的な税制の確立を求めて、小規模事業者の経営の発展と生活・文化の向上を目指して団結し、青色申告運動に邁進する。

## ◇◇◇綱 領◇◇◇

1. われらは誠実なる青色申告者として税務の民主化と合理的な税制の確立を期す。
2. われらは青色申告を基礎とした中小企業等の経営合理化を図り、国民経済の発展を期す。
3. われらは青色申告を通じ生活の改善を図り、国民福祉の増進を期す。

### 会 歌

藤間哲郎 作詞  
古関裕而 作曲

一、 明るく集う 青色の

われらに栄えと 夢がある  
税務の民主化、進めつつ  
真ごころこめる 申告に  
正しく強い 道しるべ  
あゝ 青色会に使命あり

二、 暮らしを守る 躍進の

われらに豊かな 明日がある  
自計の指導を 広めつつ  
伸びゆく企業に 合理化と  
繁栄の花 咲かすもの  
あゝ 青色会に誇りあり

三、 心を結ぶ 団結の

われらにくじけぬ 意志がある  
輝やく理想を 掲げつつ  
福祉を進め 日本の  
果てなき栄え 築きゆく  
あゝ 青色会に 光りあり

# 式 次 第

(15:30～17:00)

## 第1部 一般社団法人 西福岡青色申告会 第11回 定時総会

開会のことば  
会歌斉唱  
黙 禱  
会長あいさつ  
議長の選任（書記任命）  
議事録署名人の選任

### 議 事

- 第1号議案 令和4年度 事業報告承認の件
- 第2号議案 令和4年度 収支決算報告承認の件  
監 査 報 告
- 第3号議案 令和5年度 事業計画報告の件
- 第4号議案 令和5年度 収支予算報告の件
- 第5号議案 任期満了に伴う役員改選の件

来賓紹介  
来賓祝辞

西福岡税務署	署 長	平野 裕司	様
福岡県西福岡県税事務所	所 長	末次 竜二	様
糸島市	市 長	月形 祐二	様
福岡県青色申告会連合会	会 長	梅原 祐治	様

閉会のことば

## 第2部 懇親会

- (1) 開会のことば
- (2) 乾 杯
- (3) 祝いめでた
- (4) 博多一本締め
- (5) 閉会のことば

## 令和4年度 事業報告

自 令和 4年 4月 1日

至 令和 5年 3月 31日

令和4年度は、オミクロン株による新型コロナ感染拡大と縮小が繰り返す中、ウクライナ侵攻への対ロシア制裁の影響による物価上昇が続き、ガソリン代や原材料などの事業用経費への影響はもとより、食料品の値上げによって家庭生活にも影響が及んでおります。夏場のコロナ感染拡大が収束した後はウィズコロナに移行し、経済状況も穏やかに持ち直したとの事ではありますが、サービス業を中心に、客足がコロナ禍前に戻らないまま行政の支援が減少し、経営状況が悪化した事業者もみられました。

このような中、3年ぶりに夏には全青色の役職員研修会が博多で開催され、秋には北部九州ブロック大会が伊万里で開催、その後東京での税制改正要望大会と、少しずつではありますが元の活動が行なえる状況に戻ってきました。特に、税制改正要望運動に関しては、「インボイス制度の廃止または凍結」や「事業主報酬制度の実現」などを、地元国会議員への陳情を行なうと共に、小規模議連総会、要望大会と全国の仲間と訴えました。結果として、要望通りとはいきませんでした。年度末にインボイス制度への支援措置が成立し、多少なりとも負担軽減に繋がったのではないかと思います。インボイス制度導入に関しては、当初の登録申請期限の本年3月31日に向け取り組んでまいりましたが、この支援措置で実質期限延長になり、少し安堵したところでありました。

**組織の拡充強化**につきましては、会館建設後の財政基盤充実の為、会員数の増加を目標に各種無料講習会の開催や税務署主催の新規開業者の決算説明会等に職員を派遣して入会勧奨を行ないました。新規入会者は50件あり退会者45件で期首会員数579件から期末会員数5件純増の584件となりました。

**指導・相談活動**につきましては、関係団体と協力し、「所得税」、「消費税」、「資産税」等の指導・相談日を設け、税知識の普及に努めるとともに【複式簿記による記帳推進】の為、複式簿記講習会や会計ソフトの導入指導を行ない、併せてIT関連の指導・相談にあたりました。特に『国税電子申告納税システム(e-Tax)』につきましては、九州北部税理士会 西福岡支部と税務当局のご協力により所得税492件、消費税104件を事務局より代理送信する事が出来ました。また、法律問題につきましては、弁護士による月例無料相談会を開催し、会員企業の相談にあたりました。

**広報活動**につきましては、会員向けに全青色機関紙『ブルーリターン』及び会機関紙『青色にゆ〜す』の配布を行ないました。またホームページ『青色ネット』で会のPR及び税情報の提供に努めてまいりました。

以下、事業活動の事績は次の通りとなっております。

総会・会議関係

( 総 会 )

開催年月日	内 容	会 場	摘 要
4年 6月 3日 (金)	第10回 (第9期) 定時社員総会	前原コミュニティセンター	298名 (委任状含)

(理事会及び理事・支部長会)

開催年月日	内 容	会 場	摘 要
4年 4月 27日 (水)	第1回 理事会	福岡県信用組合	8 名
5月 18日 (水)	第2回 理事会	割 烹 丸 一	9 名
8月 19日 (金)	第3回 理事会	前原コミュニティセンター	7 名
9月 1日 (木)	第1回 理事・支部長会		中 止
11月 9日 (水)	第4回 理事会	前原コミュニティセンター	7 名
11月 日 ( )	第2回 理事・支部長会		中 止
12月 日 ( )	第5回 理事会		中 止

指 導 関 係

( 集 合 指 導 )

開催年月日	内 容	会 場	摘 要
4年 7月 1日 (金) ～ 11日 (月)	給与所得者の源泉税の指導会	福岡県信用組合	2 3 4 事業所
5年 1月 5日 (木) ～ 20日 (金)	給与所得者の年末調整指導会	青色申告会館	2 4 3 事業所

( 個 別 指 導 )

開催年月日	内 容	会 場	摘 要
4年4月～5年3月迄	建設業許可・変更届等取扱件数	青色申告会館	12社
5年1月5日～31日	令和5年度償却資産申告書の取扱件数	〃	61社

( 個 別 指 導 )

開催年月日	内 容	会 場	摘 要
4年 4月 20日 (水)	無 料 法 律 相 談	福岡県信用組合	堀 田 弁 護 士
28日 (木)	無 料 税 務 相 談	〃	井手・福田・高木
5月 24日 (火)	無 料 法 律 相 談	〃	安 田 弁 護 士
30日 (月)	無 料 税 務 相 談	〃	井手・福田・高木
6月 7日 (火)	無 料 法 律 相 談	〃	池 辺 弁 護 士
29日 (水)	無 料 税 務 相 談	〃	井手・福田・高木
7月 19日 (火)	無 料 法 律 相 談	〃	堀 田 弁 護 士
29日 (金)	無 料 税 務 相 談	〃	井手・福田・高木
8月 29日 (月)	無 料 法 律 相 談	〃	安 田 弁 護 士
30日 (火)	無 料 税 務 相 談	〃	井手・福田・高木
9月 14日 (水)	無 料 法 律 相 談	〃	池 辺 弁 護 士
29日 (木)	無 料 税 務 相 談	〃	井手・福田・高木
10月 18日 (火)	無 料 法 律 相 談	〃	堀 田 弁 護 士
28日 (金)	無 料 税 務 相 談	〃	井手・福田・高木
11月 8日 (火)	無 料 法 律 相 談	〃	安 田 弁 護 士
29日 (火)	無 料 税 務 相 談	〃	井手・福田・高木

12月	6日(火)	無料法律相談	青色申告会館	池辺弁護士
	26日(月)	無料税務相談	〃	井手・福田・高木
5年 1月	24日(火)	無料法律相談	〃	堀田弁護士
	30日(月)	無料税務相談	〃	井手・福田・高木
2月	7日(火)	無料法律相談	〃	安田弁護士
	11日(土)	無料税務相談	〃	井手・福田・高木
	27日(月)	〃	〃	〃
3月	4日(土)	〃	〃	〃
	7日(火)	無料法律相談	〃	池辺弁護士
	11日(土)	無料税務相談	〃	井手・福田・高木
	15日(水)	〃	〃	〃
	31日(金)	〃	〃	〃

一般事業関係

(事業・総務・広報)

開催年月日	内 容	会 場	摘 要
4年 5月 13日(金)	第1回 監査会 (R03/10-R04/3)	福岡県信用組合	
6月 14日(火)	新規開業者説明会	西福岡税務署	
～ 16日(木)			
17日(金)	地鎮祭	会館建設予定地	
19日(日)	第65回 青色会員旅行 ～新型コロナウイルスにより延期～		高田/池田/潤支部
～ 20日(月)			
7月 27日(水)	会館 棟上げ①	会館建設予定地	
28日(木)	会館 棟上げ② 上棟式	会館建設予定地	
11月 9日(水)	第20回 回転広告塔管理組合 会議		書 面 に て
9日(水)	第2回 監査会 (R04/4-R04/9)	福岡県信用組合	
11日(金)	移転による業務休止と移転のお知らせ		葉書 発送
15日(火)	西福岡税務署長 納税表彰式	福岡県信用組合	濱地 七枝様
24日(木)	備品 会館搬入 / SECOM警備工事	青色申告会館	
30日(水)	事務局 大移動	青色申告会館	
12月 7日(水)	旭日双光章 表彰状 授与式	青色申告会館	田中 明生様
7日(水)	税務署主催 決算説明会	西福岡税務署	職員派遣
～ 13日(火)			
16日(金)	会館落成記念式典および記念祝賀会	山 水 荘	
5年 1月 23日(月)	糸島市税務課より家屋調査	青色申告会館	
3月 31日(金)	令和4年分の決算申告総括報告会		11名参加

全青色・県連関係

開催年月日	内 容	会 場	摘 要
4年 5月 10日(火)	福岡県連 理事会・事務局担当者会議	大 博 多 ビ ル	2名出席
6月 1日(水)	第35回青色21NW研究集会 理事・監事会	クラウンハレス浜松	不参加
10日(金)	令和4年度 福岡県青色申告会連合会 総会	ANAクラウンプラザホテル	9名出席
7月 25日(月)	全青色主催 北部九州ブロック役員研修会	ANAクラウンプラザホテル	2名出席
10月 13日(木)	第58回 北部九州ブロック大会	ロイヤルチェスター伊万里	13名出席
11月 22日(火)	全青色 総合研究集会/税制改正要望集会		
25日(金)	第36回青色21NW研究会 第10回 定時総会	奈 良	不参加

福利厚生関係

① 企業共済加入件数	226件	⑤ 全青色共済	
団体集金分	( 0件)	事業場数	34件 加入人数 48名
口座振替分	(226件)	全青色共済 傷害特約	32口
② 青色交通傷害保険加入事業場数		事業場数	17件 加入人数 25名
個人セット	149件		
ファミリーセット	41名	⑥ 疾病入院補償	
	252口	事業場数	19件 加入人数 30名
③ 労働保険委託事業場数	80社 (110件)		
④ 全青色傷害保険			
事業場数	35件	加入人数	59名 72口

部会関係

( 青 年 部 )

開催年月日	内 容	会 場	摘 要
4年 5月 18日 (水)	令和4年度 総会		コロナ禍により書面
6月 10日 (金)	令和4年度 福岡県連青年部 定時総会	ANAクラウンプラザホテル	2 名 出 席
11月 日 ( )	第59回 税務協議会		中止
21日 (月)	全青色:青年部研究集会		不参加
22日 (火)	全青色:総合研究集会/税制改正要望集会		

( 女 性 部 )

開催年月日	内 容	会 場	摘 要
4年 4月 13日 (水)	第1回役員会	割 烹 丸 一	役 員 4 名
21日 (木)	第45回 女性部 総会	—	書面にて
5月 20日 (金)	第2回役員会	—	コロナ禍により中止
6月 3日 (金)	親会 第10回 定時社員総会	前原コミュニティセンター	部 長 出 席
10日 (金)	令和4年度 福岡県連女性部定時総会	ANAクラウンプラザホテル	2 名 出 席
19日 (日)	第65回 青色会員旅行	—	
～ 20日 (月)	～新型コロナウイルスにより延期～		
7月 日 ( )	第3回役員会	—	コロナ禍により中止
9月 日 ( )	第17回 県連女性部 役員研修会	—	コロナ禍により中止
8日 (木)	秋の一泊研修旅行	—	コロナ禍により中止
9日 (金)			
10月 13日 (木)	第58回 北部九州ブロック大会	ロイヤルチェスター伊万里	3 名 出 席
～ 14日 (金)			
12月 16日 (金)	新会館落成記念式典	山 水 荘	5 名 出 席
5年 1月 17日 (火)	女性部 役員新年祝賀会	割 烹 丸 一	8 名 出 席
3月 27日 (月)	監査会～切手収集&第46回 総会の件	青色申告会館	7 名 出 席

友好団体関係

開催年月日	内 容	会 場	摘 要
5年 1月 12日 (木)	西福岡間税会 賀詞交歓会	山 水 荘	田中会長
13日 (金)	糸島市商工会 創立10周年記念式典	伊 都 文 化 会 館	田中会長

[ 総括 ]

会員の概況

会 員 数	令和04年	584名 (正会員 446名 準会員 138名) (個人会員 493名 法人会員 91社)
	令和03年	579名 (正会員 452名 準会員 127名)
入 会 者	令和04年	50名 (正会員 26名 準会員 24名)
	令和03年	33名 (正会員 28名 準会員 5名)
退 会 者	令和04年	45名 (正会員 32名 準会員 13名)
	令和03年	30名 (正会員 25名 準会員 5名)
[ 退 会 理 由 ]	令和04年	廃業 (14) 税理士関与 (7) 法人化(0) 死亡 (6) その他経営不振等 (18) 除 名(0)
	令和03年	廃業 (11) 税理士関与 (3) 法人化(1) 死亡 (2) その他経営不振等 (9) 除 名(4)

決算申告 (事務局経由提出)

令和04年	所 得 税	青色申告者 377名 白色申告者 116名 合計 493名
		(内、イータックスによる申告件数 492件/493件 99.8%)
令和04年	消 費 税	104名 / 贈与税 5名
		(内、イータックスによる申告件数 104件/104件 100%)
令和03年	所 得 税	青色申告者 373名 白色申告者 110名 合計 483名
	消 費 税	119名 / 贈与税 5名

指導体制

顧問弁護士 1名 派遣税理士 3名 事務局職員 8名

事務局利用状況

区分	月													合 計
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
税 務	27	20	54	214	39	37	30	33	70	312	420	273	1,529	
経 理	28	33	30	17	17	28	41	32	42	58	23	17	366	
経 営	5	9	2	3	0	0	1	0	3	1	0	5	29	
金 融	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	
労 務	21	54	13	12	13	18	11	11	5	15	7	7	187	
福 利	3	2	3	0	6	12	2	0	0	0	0	0	28	
そ の 他	28	17	20	24	17	5	13	18	27	30	24	33	256	
合 計	112	135	122	270	92	100	99	94	147	416	474	335	2,396	



## 貸借対照表

令和 5年 3月 31日現在

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
<b>I 資 産 の 部</b>			
1 流 動 資 産			
現 金 預 金	15,180,715	16,236,658	-1,055,943
未 収 会 費	924,933	1,669,842	-744,909
未 収 入 金	16,720	0	16,720
棚 卸 資 産	265,310	250,966	14,344
仮 払 金	0	0	0
差 入 保 証 金	50,000	50,000	0
前 払 費 用	75,313	35,933	39,380
流 動 資 産 合 計	16,512,991	18,243,399	-1,730,408
2 固 定 資 産			
(1) 基 本 財 産			
定 期 預 金	0	0	0
基 本 財 産 合 計	0	0	0
(2) 特 定 資 産			
建 物	59,098,386	0	59,098,386
構 築 物	3,466,349	0	3,466,349
退 職 給 付 引 当 資 産	1,400,000	1,100,000	300,000
建 設 仮 勘 定	0	421,000	-421,000
土 地	23,112,399	12,937,137	10,175,262
車 輛 運 搬 具	458,900	1	458,899
器 具 備 品	0	1	-1
減 価 償 却 累 計 額	-1,382,969	0	-1,382,969
水 道 施 設 利 用 権	204,000	0	204,000
減 価 償 却 累 計 額	-4,556	0	-4,556
特 定 資 産 合 計	86,352,509	14,458,139	71,894,370
(3) そ の 他 固 定 資 産			
有 価 証 券	7,500	7,500	0
出 資 金	200,000	200,000	0
長 期 滞 り 債 権	35	35	0
そ の 他 固 定 資 産 合 計	207,535	207,535	0
固 定 資 産 合 計	86,560,044	14,665,674	71,894,370
<b>資 産 合 計</b>	<b>103,073,035</b>	<b>32,909,073</b>	<b>70,163,962</b>
<b>II 負 債 の 部</b>			
1 流 動 負 債			
未 払 金	2,034,130	2,052,761	-18,631
前 受 会 費	342,710	175,400	167,310
短 期 借 入 金	0	0	0
別 途 会 計 預 り 金	172,431	163,646	8,785
預 り 金	510,894	507,369	3,525
預 り 支 部 費	1,226,555	1,237,215	-10,660
未 払 法 人 税 等	71,000	71,000	0
流 動 負 債 合 計	4,357,720	4,207,391	150,329
2 固 定 負 債			
長 期 借 入 金	71,000,000	0	71,000,000
退 職 給 付 引 当 金	1,400,000	1,100,000	300,000
固 定 負 債 合 計	72,400,000	1,100,000	71,300,000
<b>負 債 合 計</b>	<b>76,757,720</b>	<b>5,307,391</b>	<b>71,450,329</b>
<b>III 正 味 財 産 の 部</b>			
1 特 定 正 味 財 産 等	13,952,509	13,358,139	594,370
2 一 般 正 味 財 産	12,362,806	14,243,543	-1,880,737
(うち基本財産への充当額)	0	0	0
(うち特定財産等への充当額)	-1,981,895	-13,358,139	-15,340,034
正 味 財 産 合 計	26,315,315	27,601,682	-1,286,367
<b>負 債 及 び 正 味 財 産 合 計</b>	<b>103,073,035</b>	<b>32,909,073</b>	<b>70,163,962</b>

## 令和4年度 第10期 収支決算報告承認の件

## 一般正味財産増減計算書

自) 令和4年4月1日 至) 令和5年3月31日

(単位:円)

科 目	当年度決算額	当年度予算額	前年度決算額	予算決算増減
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
受 取 入 会 金	66,000	75,000	69,000	-9,000
入 会 金	66,000	75,000	69,000	-9,000
受 取 会 費	8,175,000	8,163,000	8,216,000	12,000
一 般 会 費 ( 正 ) 収 入	8,094,000	8,082,000	8,133,000	12,000
一 般 会 費 ( 特 ) 収 入	48,000	48,000	50,000	0
一 般 会 費 ( 賛 ) 収 入	33,000	33,000	33,000	0
事 業 収 益	1,673,142	1,824,000	1,854,247	-150,858
全 青 色 共 済 手 数 料 収 入	411,692	430,000	446,340	-18,308
企 業 共 済 手 数 料 収 入	196,714	334,000	381,193	-137,286
労 働 保 険 手 数 料 収 入	849,136	850,000	850,164	-864
雇 用 保 険 手 数 料 収 入	215,600	210,000	176,550	5,600
受 取 補 助 金 等	1,044,980	1,088,920	1,688,920	-43,940
労 働 保 険 報 奨 金	1,019,900	1,042,500	1,042,500	-22,600
労 働 保 険 助 成 金	25,080	46,420	646,420	-21,340
中 退 共 助 成 金	0	0	0	0
受 取 負 担 金	38,308,938	37,900,000	38,687,802	408,938
特 別 会 費 ( 月 ) 収 入	19,857,450	19,800,000	19,868,540	57,450
特 別 会 費 ( 決 ) 収 入	13,988,700	13,600,000	14,005,750	388,700
特 別 会 費 ( 臨 ) 収 入	4,462,788	4,500,000	4,813,512	-37,212
受 取 寄 付 金	2,460,000	100,000	10,000	2,360,000
寄 付 金	2,460,000	100,000	10,000	2,360,000
借 入 金 収 入	71,000,000	71,000,000	0	0
特 定 資 産 取 得 借 入	71,000,000	71,000,000	0	0
雑 収 益	1,479,164	992,000	809,783	487,164
受 取 利 息	808	700	762	108
有 価 証 券 運 用 益	2,300	2,300	2,300	0
物 品 販 売 収 入	109,965	100,000	96,215	9,965
会 計 ソ フ ト 販 売 収 入	207,000	144,000	234,000	63,000
機 関 紙 等 郵 送 料 収 入	352,000	352,000	352,000	0
幹 旋 手 数 料 収 入	0	0	0	0
そ の 他 手 数 料 収 入	14,300	21,000	10,560	-6,700
そ の 他 雑 収 益	792,791	372,000	113,946	420,791
経常収益計	124,207,224	121,142,920	51,335,752	3,064,304
(2) 経常費用				
事 業 費	1,167,386	1,679,000	1,058,464	-511,614
総 会 費	156,885	160,000	145,487	-3,115
全 青 ・ 局 連 費	245,200	250,000	245,200	-4,800
会 議 費	63,550	50,000	47,300	13,550
委 員 会 関 係 費	0	50,000	20,127	-50,000
指 導 連 絡 費	50,000	50,000	50,000	0
職 員 研 修 費	6,712	50,000	3,232	-43,288
ブ ロ ッ ク 大 会 費	185,189	230,000	0	-44,811
広 報 活 動 費	223,400	230,000	218,400	-6,600
青 年 部 活 動 費	30,000	30,000	30,000	0
女 性 部 活 動 費	70,000	70,000	70,000	0
青 色 旅 行 補 助 費	0	20,000	0	-20,000
渉 外 費	5,896	20,000	0	-14,104
機 関 紙 発 行 費	0	99,000	99,000	-99,000
役 職 員 研 修 費	1,000	100,000	0	-99,000

	支 部 活 動 費	129,554	270,000	129,718	-140,446
管	理 費	124,849,575	121,333,500	46,554,270	3,516,075
	給 料 手 当	31,473,462	31,400,000	31,263,757	73,462
	法 定 福 利 費	4,723,675	4,820,000	4,517,507	-96,325
	通 勤 交 通 費	294,205	322,100	322,100	-27,895
	中 退 共 掛 金	702,000	722,000	612,000	-20,000
	そ の 他 福 利 費	82,170	100,000	94,376	-17,830
	退 職 金	190,146	0	0	190,146
	顧 問 料	2,064,000	2,064,000	2,064,000	0
	地 代 家 賃	1,292,500	1,370,000	0	-77,500
	リ 一 ス 料	1,287,369	1,320,000	1,238,859	-32,631
	消 耗 品 費	2,532,494	760,000	758,742	1,772,494
	研 修 ・ 図 書 費	59,049	93,000	61,596	-33,951
	通 信 費	499,184	600,000	546,649	-100,816
	旅 費 交 通 費	24,720	50,000	31,510	-25,280
	水 道 光 熱 費	539,803	500,000	481,026	39,803
	修 繕 維 持 費	107,000	150,000	0	-43,000
	損 害 保 険 料	252,860	186,000	184,590	66,860
	固 定 資 産 取 得 支 出	72,522,996	71,200,000	0	1,322,996
	短 期 借 入 金 返 済 支 出	334,305	600,000	0	-265,695
	慶 弔 費	133,252	120,000	61,222	13,252
	コ ン ピ ュ ー タ ー 費	315,678	320,000	314,285	-4,322
	警 備 費	136,179	136,400	327,360	-221
	雑 費	2,472,425	2,000,000	867,692	472,425
	租 税 公 課	2,510,103	2,100,000	2,036,188	410,103
	特 定 目 的 準 備 支 出	0	0	421,000	0
	退 職 給 付 費 用	300,000	300,000	290,000	0
	予 備 費	0	100,000	59,811	-100,000
	経常費用計	126,016,961	123,012,500	47,612,734	3,004,461
	当期経常増減額	-1,809,737	-1,869,580	3,723,018	59,843
2.	経常外増減の部				
(1)	経常外収益				
	経常外収益計	0	0	0	0
(2)	経常外費用				
	経常外費用計	0	0	0	0
	当期経常外増減額	0	0	0	0
	税引前当期一般正味財産増減額	-1,809,737	-1,869,580	3,723,018	59,843
	法人税・住民税及び事業税	71,000	71,000	71,000	0
	当期一般正味財産増減額	-1,880,737	-1,940,580	3,652,018	59,843
	一般正味財産期首残高	14,243,543	14,243,543	7,591,525	0
	一般正味財産期末残高	12,362,806	12,302,963	11,243,543	59,843
II	基金増減の部				
	当期基金増減額	0	0	-3,000,000	0
	基金期首残高	0	0	3,000,000	0
	基金期末残高	0	0	0	0
III	一般正味財産期末残高	12,362,806	12,302,963	14,243,543	59,843

(注記)

当期一般正味財産増減額＋固定資産取得支出－減価償却＋退職給付費用－特定資産取得借入－退職給付引当金＝当期利益金  
-1,880,737      + 72,522,996      - 928,626      + 300,000      - 71,000,000      - 300,000      = - 1,286,367

期首特定正味財産額      +      増 減 額      =      期末特定正味財産額

13,358,139      +      594,370      =      13,952,509

増減額の内訳： 固定資産取得支出 72,522,996- 特定資産取得借入 71,000,000- 減価償却費 928,626= 594,370

一般社団法人 西福岡青色申告会  
財 産 目 録

令和 5年 3月 31日現在

(単位:円)

科 目	金 額	摘 要			
( 財 産 )					
現 金	154,412	手元現金(つり銭)			
普 通 預 金	11,020,509	3,375,855	福岡県信用組合	前原支店	No.0003808
		172,431	"	"	No.0215483
		10,004	"	"	No.0004294
		4,857,508	福岡銀行	糸島支店	No.0926999
		2,162,210	西日本シティ銀行	"	No.3007492
		7,631	佐賀銀行	前原支店	No.1009675
		434,870	ゆうちょ銀行	"	No.45668781
		0	"	"	No.01760-9-46087
納税準備預金	45,764	福岡銀行 糸島支店 No.8002343			
定期預金	3,800,030	福岡県信用組合 前原支店 定期預金 No.0105783-001,007,008,009,010,011			
定期積金	160,000	福岡県信用組合 前原支店 No.0540719 100,000円 / No.0543068 60,000円			
未収会費	924,933	令和 5年3月31日迄の発生会費等			
未収入金	16,720	(一社)労働保険事務組合連合			
棚卸資産	265,310	日計表・現金式簡易帳簿・コピー用紙・表紙・ファイル・切手類等			
差入保証金	50,000	セコム(株)			
前払費用	75,313	ウィルスバスター 3年契約未経過分 23/36月 (R07.03.31迄)他			
退職給付引当資産	1,400,000	西日本シティ銀行 糸島支店 普通預金 No.3013613			
建 物	58,271,009	令和4年12月供用開始 (償却累計 △827,377)			
構 築 物	3,369,656	令和4年12月供用開始 (償却累計 △96,693)			
土 地	23,112,399	糸島市前原中央3-15-32他 (宅地) 468.01㎡			
車 輛 運 搬 具	1	スバル プレオ 平成16年3月式 軽貨物 (償却累計 △458,899)			
水道施設利用権	199,444	令和4年12月供用開始 (償却累計 △4,556)			
有 価 証 券	7,500	7,500	㈱青色申告会館 15口		
出 資 金	200,000	200,000	福岡県信用組合 200口		
長期滞り債権	35	過年度未収会費等の備忘価額			
財 産 合 計	103,073,035				
( 負 債 )					
未 払 金	2,034,130	918,200	西福岡税務署	消費税等	第10期分
		914,902	西福岡年金事務所	社会保険料	3月発生分
		10,000	費用弁償	交通費	第10期分
		30,657	(株)オリコンタービレ	ソフト使用料	3月発生分
		160,371	ソフトバンク(株)他	電話料金他	3月発生分
前 受 会 費	342,710	令和 5年 4月分以降発生 of 会費			
借 入 金	71,000,000	福岡県信用組合 / 前原支店			
別途会計預り金	172,431	172,431	青年部会計		
預 り 金	510,894	498,224	職員・税理士・弁護士	源泉所得税	1~3月分
		12,670	その他3件		
預 り 支 部 費	1,226,555	711,143	潤・池田・高田支部	56,811	元岡支部
		117,933	志摩支部	51,868	東町支部
		117,454	怡土支部	171,346	その他 6支部
未払法人税等	71,000	50,000	糸島市役所	法人市民税	法人税均等割
		21,000	西福岡県税事務所	法人県民税	"
退職給付引当金	1,400,000				
負 債 合 計	76,757,720				
差引正味財産	26,315,315				

# 財務諸表に対する注記

## 1. 重要な会計方針

- (1) 棚卸資産の評価及び評価方法  
取得原価基準による最終仕入原価法とする。
- (2) 固定資産の減価償却の方法  
定額法による。表示：直接控除科目別注記法
- (3) 引当金の計上基準  
債務性ある負債性引当金  
退職給付引当金は、第6期より要支給額を計上している。
- (4) 消費税の会計基準  
消費税の会計処理は、税込方式によっている。

## 2. 特定資産の増減額及びその残高

特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
退職給付引当資産	1,100,000	300,000	0	1,400,000
建 物	0	59,098,386	827,377	58,271,009
構 築 物	0	3,466,349	96,693	3,369,656
車 輛 運 搬 具	1	0	0	1
器 具 備 品	1	0	1	0
水道施設利用権	0	204,000	4,556	199,444
建設仮勘定	421,000	0	421,000	0
土 地	12,937,137	10,175,262	0	23,112,399
合 計	14,458,139	73,243,997	1,349,627	86,352,509

## 3. 特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科 目	当期末残高	うち指定正味財産からの充当額	うち一般正味財産からの充当額	(うち負債に対応する額)
特定資産				
退職給付引当資産	1,400,000	0	0	1,400,000
建 物	59,098,386	0	348,174	58,750,212
構 築 物	3,466,349	0	20,947	3,445,402
車 輛 運 搬 具	458,900	0	458,899	0
器 具 備 品	0	0	-1	0
建設仮勘定	0	0	-421,000	0
水道施設利用権	204,000	0	0	204,000
土 地	23,112,399	0	1,574,876	8,600,386
合 計	87,740,034	0	1,981,895	72,400,000

## 4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高	(うち当期償却額)
建 物	59,098,386	-827,377	58,271,009	827,377
構 築 物	3,466,349	-96,693	3,369,656	96,693
車 輛 運 搬 具	458,900	-458,899	1	0
器 具 備 品	0	0	0	0
土 地	23,112,399	0	23,112,399	0
水道施設利用権	204,000	-4,556	199,444	4,556
小 計	86,340,034	-1,387,525	84,952,509	928,626

## 会計監査報告

1. 日 時 令和 5年 5月 12日
2. 場 所 西福岡青色申告会館 二階 会議室
3. 監査結果 関係諸帳簿、証憑書類、預金通帳、現金等監査の結果、適正であり、予算の用途並びに業務執行においても、適切妥当であることを認める。

監 事 渡 邊 青  
監 事 池 田 静 子

労働保険事務組合  
一般社団法人 西福岡青色申告会  
決算報告書  
(自)令和4年4月1日 (至)令和5年3月31日

## ●保険料とりまとめ勘定

(単位：円)

収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	金額
前年度からの繰越金	0	預り還付金	0
取りまとめ保険料	19,535,661	労働局への保険料払込	19,353,865
930930	10,867,023	930930	10,745,753
930932	3,560,957	930932	3,551,115
930934	239,742	930934	239,742
930935	4,589,094	930935	4,561,590
930936	278,845	930936	255,665
未収保険料	0	未払保険料	0
過年度 未収保険料	0	過年度 未払保険料	0
		支払還付金	181,796
		930930	121,270
		930932	9,842
		930935	27,504
		930936	23,180
受入遅延金	0	支払遅延金	0
受取利息	4	母体団体への繰り入れ	4
合 計	19,535,665	合 計	19,535,665

## ●母体団体勘定

(単位：円)

収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	金額
前年度からの繰越金	0	(2)経常費用 管理費	4
保険料取りまとめ勘定より	4	内訳 (雑費)	4
		積立金勘定へ繰入	0
合 計	4	合 計	4

## 労働保険報奨金 令和4年度 交付分に係る受入証明書

令和4年12月16日に交付を受けた報奨金 1,019,900円の受入及び繰入については

下記のとおりです。なお、繰入期日は令和4年12月16日です。

(単位：円)

受 入		繰 入	
収入事項	受入金額	収入事項	繰入金額
(事務組合)		(一社)西福岡青色申告会 本体	
款 その他収入	1,019,900	款 受取補助金等	1,019,900
項 報奨金	1,019,900	項 労働保険報奨金	1,019,900
目 報奨金	1,019,900	目 労働保険報奨金	1,019,900
うち母体団体会計繰入分	(1,019,900)	うち母体団体会計繰入分	(1,019,900)
合 計	1,019,900	合 計	1,019,900

一般社団法人 西福岡青色申告会

会 長 (代表理事) 田 中 明 生

専務理事 兼 事務局長 平 野 周 二

## ◆ 部 会 会 計 ◆

## 女性部会計 収支決算書

(自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日)

&lt;収入の部&gt;

&lt;支出の部&gt;

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	増 減	科 目	予算額	決算額	増 減
前期繰越金	574,589	574,589	0	総 会 費	14,000	10,808	-3,192
親会助成金	70,000	70,000	0	会 議 費	10,000	25,600	15,600
預 金 利 息	4	4	0	研 修 費	0	20,000	20,000
雑 収 入	0	20,000	20,000	全 国 大 会 費	0	0	0
				研 修 旅 行 費	0	0	0
				通 信 費	1,500	1,254	-246
				事 務 費	20,000	17,535	-2,465
				交 際 費	20,000	0	-20,000
				県連女性部負担金	20,000	20,000	0
				予 備 費	19,504	0	-19,504
				次 期 繰 越 金	539,589	569,396	29,807
合 計	644,593	664,593	20,000	合 計	644,593	664,593	20,000

令和4年度 女性部 収支決算書を監査した結果、適正に処理されていることを確認しました。

令和5年4月13日

監 事

村 島 恵 美 子

女性部は令和5年4月20日に第46回 定時総会を行ない、上記の収支決算書は承認されております。

## 青年部会計 収支決算書

(自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日)

&lt;収入の部&gt;

&lt;支出の部&gt;

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	増 減	科 目	予算額	決算額	増 減
前期繰越金	163,646	163,646	0	県 連 負 担 金	20,000	20,000	0
親会助成金	30,000	30,000	0	通 信 費	550	55	-495
総会参加費収入	0	0	0	総 会 費	0	0	0
研修参加費収入	0	0	0	研 修・事 業 費	0	0	0
全青研修参加費収入	0	0	0	全青色関係費用	0	0	0
受 取 利 息	0	0	0	雑 費	0	1,160	1,160
雑 収 入	0	0	0	予 備 費	0	0	0
				次 期 繰 越 金	173,096	172,431	-665
合 計	193,646	193,646	0	合 計	193,646	193,646	0

## 貸 借 対 照 表

令和5年3月31日現在

(単位:円)

資 産 の 部		負 債 ・ 正 味 財 産 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
親会預け金	172,431	預 り 金	0
未 収 入 金	0	次 期 繰 越 金	172,431
合 計	172,431	合 計	172,431

令和4年度 青年部会計報告書は、事務局で作成し 保利青年部長が確認しました。

# 令和5年度 事業計画報告の件

## 令和5年度 事業計画

自 令和 5年 4月 1日 至 令和 6年 3月 31日

### 事業活動基本方針

今後の日本は、新型コロナウイルスの感染症レベルが第5類に引き下げられ、脱コロナが本格化していくものと思われませんが、新たな感染拡大の懸念は残っており、経済に影響を及ぼす恐れはまだ残っていると思われま

す。また、ロシアによるウクライナ侵攻の収束の見途も見えず、今後も物価上昇の不安が続くものと思われ、個人事業者を取り巻く環境は明るいものとは言い難い状況です。

さらに、本年10月からは、「インボイス制度」が始まります。消費税の免税事業者にとっては、新たな納税負担が発生し、さらに事業経営が厳しくなっていくのではと危惧される

ところ

インボイス制度に関しては、昨年度末に支援措置が成立し、登録申請期限が実質延長になったため、当会としましても9月ギリギリまでの申請可否の相談への対応や、10月からのインボイス制度に対応した記帳指導、さらに令和5年分の確定申告期に向けては、消費税申告者の増加による受入れ態勢の整備など、課題は山積みしております。

また、税務行政も含めたDXの進展への対応も一過性のことではなく、次々に進化していく機器や内容への理解など指導機関としても高いレベルを求められることが増えてきました。

多様な面から会を取り巻く環境が変化し続ける中、会の存在意義を改めて考え直すことが必要であり、他団体との相違点を踏まえた上で検討していかなければならないと思われ

ます。しかしながら、本年度はインボイス制度導入による会員増強が期待できる年でもありますので、例年以上に会のPRに力を入れ、会員が増加しますように取り組んでまい

ります。加えて、個人事業者の立場に立った税制改正要望運動にも積極的に取り組んでまい

ります。以上を踏まえ、本年度は次の項目に重点をおいた事業活動を展開します。

#### 1 組織運営の充実強化

##### (1) 青色申告制度の普及と組織の強化について

白色申告者の記帳・記録保存の義務化に合わせて、増大する青色申告者への入会を勧奨し、会員増強に積極的に取り組みます。

##### (2) 部会活動の充実について

青年部と女性部それぞれの活動の充実強化と部員増強に取り組めます。

##### (3) 委員会

各委員会の委員再編成を行い、会活動の活性化を図ります。



## 2 相談・指導活動の充実

- (1) 事業者の記帳水準の向上に引き続き取り組み、記帳点検、複式簿記の講習会の開催と会計ソフトの普及を図っていきます。
- (2) マイナンバー制度の定着に向け地域への情報提供を図るとともに、改正税法や年金制度改革等の情報提供に努めます。
- (3) e-Tax(イータックス)に対応したICT(情報通信技術)のさらなる普及に取り組めます。
- (4) 経営の安定に資する幅広い講習会・相談会などを開催していきます。
- (5) ネットサポートを効率的に利用し、会計ソフト記帳者へのサポート体制の拡充を図っていきます。
- (6) より質の高い納税者サービスに努めるため、税務・経営・接客等の職員研修の充実を図っていきます。

## 3 広報活動の推進

- (1) ホームページの充実を図り、会員増強にも繋がるソーシャルネットワーキングの利用に取り組んでいきます。
- (2) 会の存在がもっと広く社会に認知され、併せて会員増強に繋がるようなより効果のあるPR策を研究し、パンフレットの改善等を実践していきます。
- (3) 全青色の機関誌「ブルーリターン」と当会発行の機関紙「青色にゆ〜す」・会報「群青」を通じ、広報活動の展開とタイムリーな情報提供を行うとともに、「会員必携」の配付により、会員の税知識の習得に努めます。

## 4 福利厚生事業の推進

- (1) 会員の将来に備えた「小規模企業共済」及び「中小企業退職金共済」について、加入及び掛金の増額促進に努めます。
- (2) 会員の事業安定と福祉の向上に寄与し、会財政の基盤強化に資するために、各種共済【全青色共済(傷害特約付)、全青色傷害保険、疾病入院補償保険、全青色交通傷害保険】の普及拡大に努めます。
- (3) レクリエーションなどの親睦活動に関して、より多くの方に参加していただける企画を研究・実施し、その活動を通して会員相互の交流を図っていきます。

## 5 税制政策活動の推進

福岡県連・北部九州局連・全国青色申告会総連合(全青色)の大会、研修会に積極的に参加し、全青色の提唱する税制政策活動に協力し、適正・公平な税制と充実した社会保障制度の実現に邁進します。



(1977年9月購入の鉄骨造 旧青色申告会館) (2022年12月建設の木造 新青色申告会館)

## 令和5年度 第11期 収支予算報告の件

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位:円)

科	目	当年度予算額	前年度決算額	前年度予算額	予算増減
I	一般正味財産増減の部				
1.	経常増減の部				
	(1) 経常収益				
	受 取 入 会 金	75,000	66,000	75,000	0
	入 会 金	75,000	66,000	75,000	0
	受 取 会 費	8,175,000	8,175,000	8,163,000	12,000
	一 般 会 費 ( 正 ) 収 入	8,094,000	8,094,000	8,082,000	12,000
	一 般 会 費 ( 特 ) 収 入	48,000	48,000	48,000	0
	一 般 会 費 ( 賛 ) 収 入	33,000	33,000	33,000	0
	事 業 収 益	1,670,000	1,673,142	1,824,000	-154,000
	全 青 色 共 済 手 数 料 収 入	410,000	411,692	430,000	-20,000
	企 業 共 済 手 数 料 収 入	200,000	196,714	334,000	-134,000
	労 働 保 険 手 数 料 収 入	850,000	849,136	850,000	0
	雇 用 保 険 手 数 料 収 入	210,000	215,600	210,000	0
	受 取 補 助 金 等	1,045,000	1,044,980	1,088,920	-43,920
	労 働 保 険 報 奨 金	1,020,000	1,019,900	1,042,500	-22,500
	労 働 保 険 助 成 金	25,000	25,080	46,420	-21,420
	中 退 共 助 成 金	0	0	0	0
	受 取 負 担 金	38,600,000	38,308,938	37,900,000	700,000
	特 別 会 費 ( 月 ) 収 入	19,850,000	19,857,450	19,800,000	50,000
	特 別 会 費 ( 決 ) 収 入	13,950,000	13,988,700	13,600,000	350,000
	特 別 会 費 ( 臨 ) 収 入	4,800,000	4,462,788	4,500,000	300,000
	受 取 寄 付 金	100,000	2,460,000	100,000	0
	寄 付 金	100,000	2,460,000	100,000	0
	借 入 金 収 入	0	71,000,000	71,000,000	-71,000,000
	特 定 資 産 取 得 借 入	0	71,000,000	71,000,000	-71,000,000
	雑 収 益	1,438,600	1,479,164	992,000	446,600
	受 取 利 息	2,300	808	700	1,600
	有 価 証 券 運 用 益	2,300	2,300	2,300	0
	物 品 販 売 収 入	110,000	109,965	100,000	10,000
	会 計 ソ フ ト 販 売 収 入	207,000	207,000	144,000	63,000
	機 関 紙 等 郵 送 料 収 入	352,000	352,000	352,000	0
	幹 旋 手 数 料 収 入	50,000	0	0	50,000
	そ の 他 手 数 料 収 入	15,000	14,300	21,000	-6,000
	そ の 他 雑 収 益	700,000	792,791	372,000	328,000
	経常収益計	51,103,600	124,207,224	121,142,920	-70,039,320
	(2) 経常費用				
	事 業 費	1,959,000	1,167,386	1,679,000	280,000
	総 会 費	520,000	156,885	160,000	360,000
	全 青 ・ 局 連 費	250,000	245,200	250,000	0
	会 議 費	50,000	63,550	50,000	0
	委 員 会 関 係 費	50,000	0	50,000	0
	指 導 連 絡 費	50,000	50,000	50,000	0
	職 員 研 修 費	50,000	6,712	50,000	0
	ブ ロ ッ ク 大 会 費	300,000	185,189	230,000	70,000
	広 報 活 動 費	230,000	223,400	230,000	0
	青 年 部 活 動 費	40,000	30,000	30,000	10,000
	女 性 部 活 動 費	100,000	70,000	70,000	30,000
	青 色 旅 行 補 助 費	20,000	0	20,000	0
	渉 外 費	20,000	5,896	20,000	0
	機 関 紙 発 行 費	99,000	0	99,000	0
	役 職 員 研 修 費	50,000	1,000	100,000	-50,000
	支 部 活 動 費	130,000	129,554	270,000	-140,000
	管 理 費	49,032,400	124,849,575	121,333,500	-72,301,100
	給 料 手 当	31,500,000	31,473,462	31,400,000	100,000
	法 定 福 利 費	4,900,000	4,723,675	4,820,000	80,000
	通 勤 交 通 費	320,000	294,205	322,100	-2,100
	中 退 共 掛 金	647,000	702,000	722,000	-75,000
	そ の 他 福 利 費	100,000	82,170	100,000	0

退職金	0	190,146	0	0
顧問料	2,064,000	2,064,000	2,064,000	0
地代家賃	0	1,292,500	1,370,000	-1,370,000
リース料	1,407,000	1,287,369	1,320,000	87,000
消耗品費	650,000	2,532,494	760,000	-110,000
研修図書費	60,000	59,049	93,000	-33,000
通信費	600,000	499,184	600,000	0
旅費交通費	50,000	24,720	50,000	0
水道光熱費	334,000	539,803	500,000	-166,000
修繕維持費	100,000	107,000	150,000	-50,000
損害保険料	255,000	252,860	186,000	69,000
固定資産取得支出	0	72,522,996	71,200,000	-71,200,000
借入金返済支出	1,065,000	334,305	600,000	465,000
慶弔費	120,000	133,252	120,000	0
コンピュータ費	316,000	315,678	320,000	-4,000
警備費	224,400	136,179	136,400	88,000
雑費	1,280,000	2,472,425	2,000,000	-720,000
租税公課	2,740,000	2,510,103	2,100,000	640,000
特定目的準備支出	0	0	0	0
退職給付費用	300,000	300,000	300,000	0
予備費	0	0	100,000	-100,000
経常費用計	50,991,400	126,016,961	123,012,500	-72,021,100
当期経常増減額	112,200	-1,809,737	-1,869,580	1,981,780
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	0
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	112,200	-1,809,737	-1,869,580	1,981,780
法人税・住民税及び事業税	71,000	71,000	71,000	0
当期一般正味財産増減額	41,200	-1,880,737	-1,940,580	1,981,780
一般正味財産期首残高	12,362,806	14,243,543	14,243,543	-1,880,737
一般正味財産期末残高	12,404,006	12,362,806	12,302,963	101,043
II 基金増減の部				
当期基金増減額	0	0	0	0
基金期首残高	0	0	0	0
基金期末残高	0	0	0	0
III 一般正味財産期末残高	12,404,006	12,362,806	12,302,963	101,043

## 注記

科目間の資金流用を認める

短期借入金返済支出 内訳（借入元金 0円 支払利息 1,065,000円）

特定正味財産 退職給付費用 計上予定額 300,000円

(R5年度 予算額 注記)

当期一般正味財産増減額＋借入元金返済額＋退職給付費用－減価償却費 ＝ 当期利益金  
41,200                    +           0           +   300,000   － 2,785,882   ＝ -2,444,682

期首特定正味財産額 ＋ 増減額           ＝ 期末特定正味財産額

13,952,509           － 2,785,882           ＝ 11,166,627

↑

↑

↑

P7の当年度 III 正味財産の部 1 特定正味財産等(当年度)と一致

(第5号議案)

## 任期満了による役員改選(案)

(定款より以下抜粋)

### 第22条(役員設置)

(1)理事 3名以上22名以内 (1名 会長、4名以内 副会長、専務理事 1名)

(2)監事 2名以内

### 第23条(役員選任)

理事及び監事は、総会の決議によって選任する。

2 会長、副会長、専務理事は、理事会の決議によって理事の中から選定する。

### 第26条(役員任期)

理事及び監事の任期は、選任後2年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時総会の終結の時までとする。

現 行 役 員			異動	役 員 改 選 ( 案 )		
役 職 名	登記上	氏 名		役 職 名	登記上	氏 名
会 長	代表理事	田 中 明 生	留任	会 長	代表理事	田 中 明 生
副 会 長		檜 崎 勝 宣	退任	副 会 長		山 口 峰 生
		山 口 峰 生	留任			幸 田 吉 史
		幸 田 吉 史	留任			中 西 久 子
専務理事		平 野 周 二	留任	専務理事		平 野 周 二
常 任 理 事	理 事	中 西 久 子	留任	理 事	理 事	濱 地 七 枝
		高 橋 春 男	留任			高 橋 春 男
		濱 地 七 枝	留任			山 本 晃 治
		山 本 晃 治	留任			吉 清 浩 雅
監 事	監 事	渡 邊 齊	留任	監 事	監 事	渡 邊 齊
		池 田 静 子	留任			池 田 静 子

### 第30条(名誉会長、顧問及び相談役)

名誉会長、顧問及び相談役は理事会の推薦により会長がこれを委嘱する。

任期は、2年とする。

現 行			異動	委 嘱 ( 案 )		
名 誉 会 長		氏 名		名 誉 会 長		氏 名
名 誉 会 長		三 崎 進	留任	名 誉 会 長		三 崎 進
顧 問		力 丸 安 博	留任	顧 問		力 丸 安 博

# 表彰状・感謝状等(税務関係)

## ■ 旭日双光章 綬章 ■

【年度】	【氏名】	【受章時の役職】
令和4年	田中明生	会長
平成23年	三崎進	会長

## ■ 財務大臣表彰 ■

【年度】	【氏名】	【受彰時の役職】
平成28年	田中明生	会長
平成22年	三崎進	会長

## ■ 国税庁長官表彰 ■

【年度】	【氏名】	【受彰時の役職】
平成26年	田中明生	会長
平成20年	三崎進	会長

## ■ 福岡国税局長表彰 ■

【年度】	【氏名】	【受彰時の役職】
令和04年 現	中西久子	常任理事
令和02年	檜崎勝宣 故	筆頭副会長
平成29年	釜崎重則 退	副会長
平成22年	山口一 故	副会長
平成18年 現	田中明生	副会長
平成14年	三崎進	会長
平成13年	吉村博明 故	名誉顧問
平成3年	手平守 故	専任副会長
昭和62年	檜崎國雄 故	会長

## ◆ 青色申告制度55周年記念局長感謝状 ◆

【年度】	【氏名】	【受彰時の役職】
平成17年	三崎進	会長

## ◆ 青色申告制度55周年記念署長感謝状 ◆

【年度】	【氏名】	【受彰時の役職】
平成17年	高橋伸子 故	副会長
平成17年 現	平野周二	事務局長

## ■ 西福岡税務署長納税表彰 ■

【年度】	【氏名】	【受彰時の役職】
令和04年 現	濱地七枝	常任理事
令和03年 現	幸田吉史	副会長
令和02年 現	中西久子	常任理事
平成30年	檜崎勝宣 故	筆頭副会長
平成24年	波多江利光 故	副会長
平成23年	飯田宏 故	支部理事
平成22年	泊正義 故	監事
平成19年	石川泰信 故	常任理事
平成18年 現	富永シヅエ 故	女性部長
平成17年	平野周二	事務局長
平成15年	福井絹子 退	常任理事
平成11年	釜崎重則 退	副会長
平成10年	山口一 故	副会長
平成9年	高橋伸子 故	女性部長
平成8年	三崎進	副会長
平成5年	田中勝久 故	副会長
平成4年	吉村博明 故	会長
平成4年	濱地國彦 故	常任理事
平成4年	日下部三郎 故	名誉顧問
平成4年	高木正春 故	専務理事
平成3年 現	田中明生	常任理事
平成2年	吉村博明 故	副会長
平成元年	村上精一 故	副会長
昭和63年	手平守 故	専務理事
昭和61年	日下部三郎 故	副会長
昭和59年	檜崎國雄 故	会長代行

## ■ 西福岡税務署長感謝状 ■

【年度】	【氏名】	【受贈時の役職】
令和02年 現	濱地七枝	常任理事
令和元年 現	幸田吉史	副会長
平成30年 現	中西久子	常任理事
平成29年 現	山口峰生	副会長
平成28年	檜崎勝宣 故	副会長
平成24年 現	田中義人	支部理事
平成23年	吉村美紀 退	事務局主任1
平成22年	津田真美 退	事務局主任2
平成21年	古川完一 廃	支部理事
平成20年	波多江利光 故	常任理事
平成20年	松田實 故	支部理事
平成19年	渡辺浩常 故	支部理事
平成19年	久保金三 故	支部理事
平成18年	飯田宏 故	支部理事
平成17年	石川泰信 故	常任理事
平成16年	泊正義 故	監事
平成15年	富永シヅエ 故	女性部長
平成14年 現	福井絹子 退	女性部長
平成14年	平野周二	事務局長
平成7年	大石伸典 故	青年部長
平成4年	山口一 故	副会長
平成3年	濱地國彦 故	青年部長
平成2年	石掛ヤスノ 廃	婦人部長
昭和61年	中原スガノ 故	婦人部長
昭和58年	檜崎國雄 故	副会長
昭和57年	吉村長 故	会長

## 会員の推移、歴代会長在位と主な出来事

期	年度	会員数	会長	月	西福岡青色申告会の歩みとその関連事項
1	昭和29年	7名	柴田 健太郎	9月	前原青色申告友の会創立
2	昭和30年	19名	↓ ②	2月	前原商工会青色申告指導所併設
3	昭和31年	34名	↓ ③	10月	前原中小企業相談所開設 初代所長 手平 守
4	昭和32年	36名	↓ ④	9月	前原町商工会 社団化手続き
5	昭和33年	38名	↓ ⑤	10月	全国青色申告会総連合加入決定
6	昭和34年	41名	↓ ⑥	11月	第2回南九州青色申告会ブロック大会参加
7	昭和35年	53名	↓ ⑦	1月	簡易保険団体加入、集金業務開始
8	昭和36年	51名	↓ ⑧	2月	前原青色申告会に名称変更
9	昭和37年	51名	↓ ⑨	4月	旧糸島郡(前原・志摩・二丈・周船寺・今宿・北崎)一円青色入会勧奨開始
10	昭和38年	63名	↓ ⑩	4月	機関紙「青申告報」創刊
11	昭和39年	77名	↓ ⑪	4月	住友海上火災代理店開始
12	昭和40年	80名	↓ ⑫	9月	顧問税理士就任 (黒瀬健二)
13	昭和41年	98名	↓ ⑬	2月	事務局移転(前原商工会館二階) 9月青色申告会納税組合発足
14	昭和42年	131名	↓ ⑭	10月	北部九州青色申告会ブロック会議(小倉望玄荘)
15	昭和43年	145名	↓ ⑮	1月	理事制採用
16	昭和44年	190名	↓ ⑯	8月	全青色会館(東京)建設出資
17	昭和45年	218名	榑崎 一男	5月	小規模企業共済、中小企業共済加入促進集金事務開始
18	昭和46年	235名	↓ ②	1月	青色会館建設準備に入る。6月第1回税務協議会開催 8月会館建設委員会設置
19	昭和47年	245名	↓ ③	5月	西福岡青色申告会と名称変更 7月事務局移転(北本町公民館)
20	昭和48年	301名	↓ ④	8月	コンピュータの視察(静岡青色申告会)
21	昭和49年	324名	↓ ⑤	4月	創立20周年記念式典(講演 全青色:吉田文一事務局長)
22	昭和50年	343名	↓ ⑥	1月	大塚税理士就任 9月 労働保険事務組合認可発足 11月 支部会活動開始
23	昭和51年	346名	↓ ⑦	11月	高知青色申告会、松山青色申告会視察(15名)
24	昭和52年	377名	↓ ⑧	9月	榑西福岡青色申告会館設立、落成、事務局移転(現在地)
25	昭和53年	440名	↓ ⑨	4月	専務理事制採用 11月 婦人部発足 初代部長 山口ムツ子
26	昭和54年	467名	↓ ⑩	4月	創立25周年記念式典 小野署長より額「誠実」戴く 11月 青年部発足
27	昭和55年	480名	吉村 長	2月	青色申告キャンペーン開始 11月 青色申告制度創設30周年記念式典
28	昭和56年	535名	↓ ②	11月	「税を知る週間」キャンペーン開始 12月 長野税理士就任
29	昭和57年	572名	↓ ③	1月	機関紙「郡青」創刊 青年部
30	昭和58年	581名	↓ ④	11月	振替納税宣言式典
31	昭和59年	588名	↓ ⑤	6月	故吉村 長 会長告別式 11月 西福岡会:創立30周年記念式典(青色会館)
32	昭和60年	589名	榑崎 國雄	5月	青色申告制度35周年記念式典(東京) 9月 北部九州ブロック会議(嬉野)
33	昭和61年	589名	↓ ②	1月	青年部:伊万里青申告会と合同研究会(嬉野)
34	昭和62年	604名	↓ ③	8月	第6回豊北町青申告会と合同研究会 榑崎会長:福岡国税局長表彰
35	昭和63年	605名	↓ ④	9月	北部九州ブロック大会(長崎) 11月 西日本地区独立会(広島)
36	平成 元年	612名	日下部 三郎	2月	榑崎会長逝去、手平会長代行就任 西福岡会:創立35周年記念式典
37	平成 2年	608名	↓ ②	10月	青色申告制度40周年記念式典(幕張) 11月 北部九州ブロック大会(嬉野)
38	平成 3年	620名	↓ ③	12月	手平副会長:福岡国税局長表彰
39	平成 4年	606名	吉村 博明	1月	なるほどザ税金テレビ出演 9月 北部九州ブロック大会(久留米)
40	平成 5年	608名	↓ ②	11月	婦人部創立15周年記念式典 12月 西日本独立会研究会(大丸別荘)
41	平成 6年	614名	↓ ③	5月	青年部創立10周年記念式典 西福岡会:創立40周年記念式典
42	平成 7年	610名	↓ ④	10月	久留米青申告会40周年記念式典
43	平成 8年	613名	↓ ⑤	9月	豊北町青申告会創立30周年記念式典
44	平成 9年	620名	↓ ⑥	11月	西福岡会:婦人部創立20周年記念式典(寿苑)
45	平成10年	611名	↓ ⑦		(社)熊本西青申告会創立記念式典
46	平成11年	624名	↓ ⑧	11月	西福岡会:創立45周年記念式典(山水荘) 栗原小巻 出演
47	平成12年	610名	三崎 進	10月	青色申告制度施行・青色申告会結成50周年記念式典 H13年3月 手平副会長 告別式
48	平成13年	613名	↓ ②	4月	高木専務理事 退職→平野事務局長 就任 / 11月 吉村顧問:福岡国税局長表彰
49	平成14年	607名	↓ ③	11月	三崎会長:福岡国税局長表彰
50	平成15年	608名	↓ ④	11月	回転式広告塔完成(西区周船寺) 間税会・法人会・納貯連・青申告会の四団体協力
51	平成16年	606名	↓ ⑤	11月	西福岡会:創立50周年記念式典(寿苑) 6月 第2回青色21ネットワーク研究会初参加
52	平成17年	613名	↓ ⑥	4月	個人情報保護法に関する法律説明会 8月 青色21NW研究会【小田原塾】
53	平成18年	602名	↓ ⑦		平成18年分 イータックス申告 [所・消]合計 487件 11月 田中副会長:国税局長表彰
54	平成19年	597名	↓ ⑧		平成19年分 イータックス申告 [所・消]合計 483件
55	平成20年	599名	↓ ⑨		平成20年分 イータックス申告 [所・消]合計 464件 10月 三崎会長:国税庁長官表彰
56	平成21年	599名	↓ ⑩	6月	西福岡会:第55回通常総会&創立55周年記念式典(山水荘) H22.1.1 糸島市誕生
57	平成22年	595名	↓ ⑪	10月	青色申告制度施行/青色申告会結成60周年、三崎会長:財務大臣表彰、山口副会長:国税局長表彰 他
58	平成23年	584名	↓ ⑫	6月	第16回青色21NW研究集会 in 博多 / 11月 三崎会長 旭日雙光章受章祝賀会
59	平成24年	584名	田中 明生	12月	一般社団法人検討委員会設置、12月7日 臨時総会にて解散決議 3月31日 解散
60	平成25年	574名	↓ ②	4月	1日 一般社団法人 西福岡青色申告会へ組織変更 / 9月 創立60周年記念式典
61	平成26年	562名	↓ ③	10月	田中会長 国税庁長官表彰
62	平成27年	562名	↓ ④	6月	(株)西福岡青色申告会館より土地を購入 会館建設委員会の立ち上げ 新会館の設計図作成
63	平成28年	554名	↓ ⑤	11月	田中会長:財務大臣表彰、榑崎副会長:西福岡税務署長 感謝状 / 熊本大震災発生
64	平成29年	547名	↓ ⑥	11月	釜崎副会長:福岡国税局長表彰、山口副会長:西福岡税務署長 感謝状
65	平成30年	555名	↓ ⑦	11月	榑崎副会長:西福岡税務署長表彰、中西常任理事:西福岡税務署長 感謝状
66	令和 元年	559名	↓ ⑧	11月	幸田副会長:西福岡税務署長感謝状
67	令和 2年	574名	↓ ⑨	6月	新型コロナウイルス感染拡大が続き、全ての行事が取り止めとなり個人の確定申告期限も初の4月15日に延びた。
68	令和 3年	576名	↓ ⑩	6月	会館の設計及び借入返済計画を終わらせて工事期間中の仮事務所を押さえる。新型コロナウイルスの為、個別4/15迄
69	令和 4年	579名	↓ ⑪	12月	会館完成 12/16 会館落成記念式典&記念祝賀会 / 田中明生会長 秋の叙勲にて旭日双光章(勲5等) 授章
70	令和 5年	584名	↓ ⑫	4月	22日 田中明生会長 叙勲祝賀会 日航福岡にて開催 参加者 170名 ・ 6/2(金) 山水荘にて定時総会



青色申告会は、  
会員さんにとっての  
利用のしやすさを  
第一に考えて  
さまざまなサービスを  
揃えています。

### 記帳・決算・申告

- 青色申告の基礎から合理的な記帳のしかたまで、講習会・個別指導を行っています。
- 青色申告決算書、所得税の確定申告、消費税の確定申告なども丁寧に指導しています。

### 金融・サービス

- 日本政策金融公庫などの融資制度の斡旋はもちろん、その他の融資制度も取り扱っています。また労働保険事務の代行などもご利用ください。
- パソコン用会計ソフト「ブルーリターンA」を開発、販売しています。将来の電子申告への対応も万全です。

### 各種共済

会員だけが利用できるおトクな「全青色共済」「全青色傷害」をはじめ、将来の退職に備えた「小規模企業共済制度」、従業員の退職に備えた「中小企業退職金共済制度」などを取り扱っています。

### 親 睦

会員の親睦がいつそう深まる研修旅行や各種レクリエーション、サークル活動などを実施。また青年部・女性部の集いや地域ぐるみのイベント参加など、活動も多彩にひろがっています。

### 税制改正

- 小規模企業税制の確立へ  
個人企業と法人企業の税負担の不均衡の是正をはじめ社会保障費用負担などの公平をはかるため、「小規模企業税制」の創設を目指して運動しています。
- 個人事業主の勤労性を認めた制度の創設へ  
個人企業と法人企業の間にある税負担の不均衡を是正するため、青色申告者に対する勤労性を認めた税制(事業主報酬の支払い)の創設を要望しています。
- 国民健康保険税(料)の改善へ  
医療保険制度の一元化を前提とした都道府県単位の国保の運営を実現させ、会員の生活を圧迫しない制度となるよう働きかけています。

